

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 28 年 9 月 23 日 (2016.9.23)

【公開番号】特開 2014-224970 (P2014-224970A)

【公開日】平成 26 年 12 月 4 日 (2014.12.4)

【年通号数】公開・登録公報 2014-066

【出願番号】特願 2013-261616 (P2013-261616)

【国際特許分類】

G 0 2 B 5/20 (2006.01)

C 0 9 B 69/10 (2006.01)

C 0 9 B 23/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/20 1 0 1

C 0 9 B 69/10 Z

C 0 9 B 23/00 L

C 0 9 B 23/00 M

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 8 月 4 日 (2016.8.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも着色剤、バインダー樹脂、および有機溶剤からなるカラーフィルタ用着色組成物であって、該着色剤が、

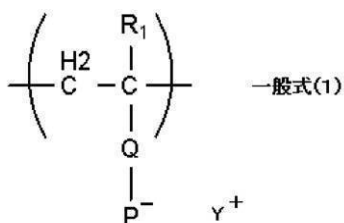
下記一般式 (1) で表される構造単位を含むアニオン性基を有するビニル系樹脂と、下記一般式 (2) で表されるカチオン性シアニン系染料との反応生成物である造塩化合物 (X1)、または、

下記一般式 (3) で表される構造単位を含むカチオン性基を有するビニル系樹脂と、下記一般式 (4) で表されるアニオン性シアニン系染料との反応生成物である造塩化合物 (X2)、

を含有することを特徴とするカラーフィルタ用着色組成物。

一般式 (1)

【化 1】

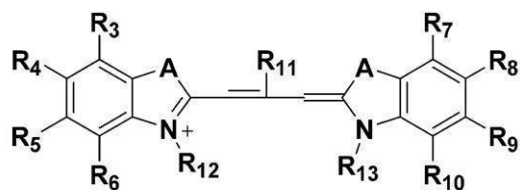


【一般式 (1) 中、 $\text{R}_1$  は水素原子、または置換もしくは無置換のアルキル基を表す。 $\text{Q}$  は置換もしくは無置換のアルキレン基、置換もしくは無置換のアリーレン基、 $-\text{CONH}-\text{R}_2-$ 、または $-\text{COO}-\text{R}_2-$ を表し、 $\text{R}_2$  は置換もしくは無置換のアルキレン基を表す。 $\text{P}^-$  は、 $\text{SO}_3^-$ 、または $-\text{COO}^-$ を表す。 $\text{Y}^+$  は無機または有機のカチオンを表す

。]

一般式 ( 2 )

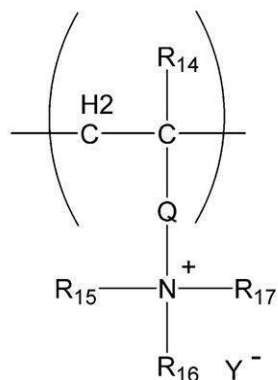
【化 2】



[ 一般式 ( 2 ) 中、A は置換基もしくは水素原子を有する炭素原子、または硫黄原子を表す。R<sub>3</sub> ~ R<sub>10</sub> はそれぞれ独立に、水素原子、ハロゲン原子、ニトロ基、置換もしくは無置換の炭素数 1 ~ 4 のアルキル基、置換もしくは無置換の炭素数 1 ~ 4 のアルコキシ基、置換もしくは無置換のアリール基、または置換もしくは無置換のアシル基を表す。R<sub>11</sub> は、水素原子、置換もしくは無置換の炭素数 1 ~ 4 のアルキル基、またはハロゲン原子を表す。R<sub>12</sub> および R<sub>13</sub> は、それぞれ独立に水素原子、または置換もしくは無置換の炭素数 1 ~ 6 のアルキル基、または重合性官能基を有する有機基を表す。]

一般式 ( 3 )

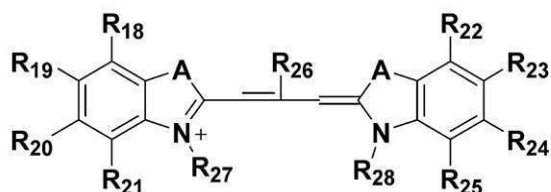
【化 3】



[ 一般式 ( 3 ) 中、R<sub>14</sub> は水素原子、または置換もしくは無置換のアルキル基を表す。R<sub>15</sub> ~ R<sub>17</sub> は、それぞれ独立に、水素原子、置換もしくは無置換のアルキル基、置換もしくは無置換のアルケニル基、または置換もしくは無置換のアリール基を表す。Q は置換もしくは無置換のアルキレン基、置換もしくは無置換のアリーレン基、CONH - R<sub>32</sub> -、または COO - R<sub>32</sub> - を表し、R<sub>32</sub> は直接結合、または置換もしくは無置換のアルキレン基を表す。Y<sup>-</sup> は無機または有機のアニオンを表す。]

一般式 ( 4 )

【化 4】



[ 一般式 ( 4 ) 中、A は置換基もしくは水素原子を有する炭素原子、または硫黄原子を表す。R<sub>18</sub> ~ R<sub>25</sub> はそれぞれ独立に、水素原子、ハロゲン原子、ニトロ基、置換もしくは無

置換の炭素数 1 ~ 4 のアルキル基、置換もしくは無置換の炭素数 1 ~ 4 のアルコキシ基、置換もしくは無置換のアリール基、または置換もしくは無置換のアシル基を表す。R<sub>26</sub>は、水素原子、置換もしくは無置換の炭素数 1 ~ 4 のアルキル基、またはハロゲン原子を表す。R<sub>27</sub>および R<sub>28</sub>は、それぞれ独立に、末端にカルボキシル基もしくはスルホ基であるアニオン性置換基を有する置換もしくは無置換のアルキル基である。]

【請求項 2】

一般式 (1) 中、P<sup>-</sup>が SO<sub>3</sub><sup>-</sup>であることを特徴とする請求項 1 記載のカラーフィルタ用着色組成物。

【請求項 3】

一般式 (1) で表される構造単位を含むカチオン性基を有するビニル系樹脂が、ヒドロキシル基、オキセタン基、t - ブチル基、イソシアネート基、および (メタ) アクリロイル基から選ばれる少なくとも 1 種の熱架橋性官能基を含むことを特徴とする請求項 1 または 2 記載のカラーフィルタ用着色組成物。

【請求項 4】

前記有機溶剤が、グリコールアセテート類、アルコール類、およびケトン類から選択される 1 種以上を含有することを特徴とする請求項 1 ~ 3 いずれか記載のカラーフィルタ用着色組成物。

【請求項 5】

前記有機溶剤が、3 - メトキシブタノールを含有する事を特徴とする請求項 1 ~ 4 いずれか記載のカラーフィルタ用着色組成物。

【請求項 6】

着色剤が、さらに顔料を含有することを特徴とする請求項 1 ~ 5 いずれか記載のカラーフィルタ用着色組成物。

【請求項 7】

さらに消光剤を含有することを特徴とする請求項 1 ~ 6 いずれか記載のカラーフィルタ用着色組成物。

【請求項 8】

さらに光重合性単量体および / または光重合開始剤を含有することを特徴とする請求項 1 ~ 7 いずれか記載のカラーフィルタ用着色組成物。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 8 いずれか記載のカラーフィルタ用着色組成物により形成されてなるカラーフィルタ。